

内

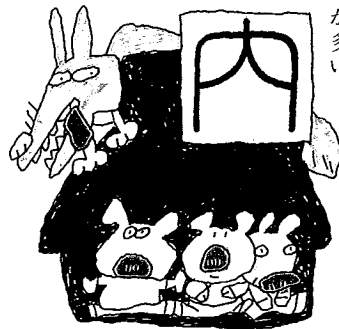
【おん】 ナイ・ダイ
うち

【2年】

4画 冂 内 内

【なりたち】

旧字体は内。家の意味の宀(うかんむり)と、入り口の形を表した入との会意字。「家の中に入る」ことを表した字。「入る・入れる」の意味は「入」に譲り、「家の中」が多い。



【いみじゆく】

▼内。中。
内部分：中の部分。内側。例内
部事情
内容：中に入っているもの。
中味。【用例】内容の説明。

▼宮中。「グイ」と読む。
内裏：昔の天皇の御殿。
参内：宮中に参ること。
▼家の中。妻のこと。
家内：妻。
内助：内部からの援助。特に
妻の夫に対する助け。【用例】
内助の功。

▼仲間内。
内紛：内部でもめること。内
輪もめ。
▼内々。表向きでない。
内緒：内々。秘密。【例】内緒話
を入れる。
内服：薬を飲むこと。【例】内服
薬

【よみかた】 内祝い・内訳

井

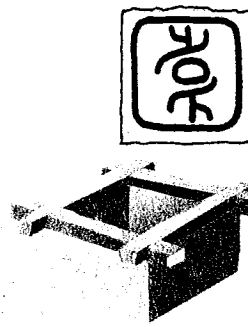
【おん】 イ
う かこむ・かこ

【4年】

7画 冂 冂 月 井 井 井

【なりたち】

旧字体は圍。衛(ほ)の意味の韋(じ)と、四方を取り囲む意味の口(く)にがまえとの会意形声字。四方を「圍んで衛(守)る」という意味の字。今は単に「囲む」意味に用いる。転じて、「周り」の意味。新字体の圍は、井戸を囲う井桁(いだし)の井と口との会意形声字。



【いみじゆく】

▼囲む。围う。
包围：包むように取り囲むこと。周囲を取り巻くこと。

【用例】敵を包围する作戦。
囲碁：碁石で囲い合う勝負こと。単に「碁」ともいう。
囲炉裏：昔、農家などで土間に続く台所のある部屋の床を四角に切つてその中に炉を設け、煮炊きと共に家族が囲んで暖を取りながら楽しんだ所。

▼周り。
周囲：周り。
胸囲：胸の周りの長さ。胸周

▼四圍：四方・周囲の意味。四面。また、四方から取り囲む意味。
▼限られた区域。
範囲：限られた一定の区域。しつかりと围うの意味。

入

入

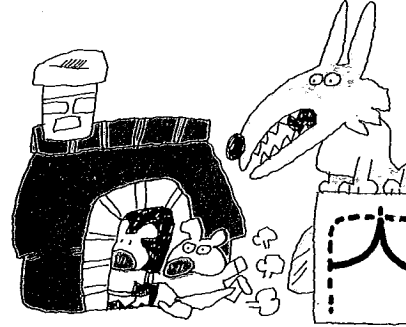
【おん】 ニユウ
はいる

【1年】

2画 丩 入

【なりたち】

家の入り口の形をかたどった字で、「入ること」を表した指事字。「入る」こと「入れる」こと。また、「入り(収入)」の意味。



【いみじゆく】

▼入る。入れる。
入学：学校に入ること。
入門：①門の中に入ること。②先生の所に弟子入りすること。③初心者のための手引き書。

入浴：風呂(おん)に入ること。
入場：会場などの場内に入る

入獄：牢屋(やう)に入ること。
入室：部屋に入ること。
購入：買い入れること。
侵入：他人の領分に無理に入ること。

進入：進んで入ること。
輸入：外国から品物を買入れること。【反】輸出
▼取り入れる。
収入：入って来て自分の物になる金。
【例】「入学」・「輸入」などの略。
【例】入試・入超

園

【おん】 エン
その

【2年】

13画 冂 門 周 園 園 園

【なりたち】

還(かへ)ることを祈つて円い環(まわ)り(リング)を衣に入れることを表し、苑(の)ン(エ)の意味を借りた表(ひ)と、口(く)にがまえとの会意形声字。「円く囲まれた苑」を表した字。周囲に囲いのある「苑」。



【いみじゆく】

▼園。庭。
庭園：庭。
公園：公衆のために作られた庭園。

遊園地：遊ぶための設備を施した公園。
植物園：色々な種類の植物を植えて、人に見せる施設。
▼野菜や花などを植えた畑。
園芸：草花・果樹・野菜などを栽培すること。【例】園芸家を丁：草木や野菜などの世話をする人。

田園：田や畑のある所。田舎。
【例】田園都市

▼人々が集まる一定の場所。
学園：学校のこと。小学校から大学まである学校を指すことが多い。

幼稚園：就学前の幼児のための教育施設。
【よみかた】 農園・花園・楽園